

【近畿中部広域復興支援ファンド】 ファーマーズホールディングス株式会社に対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構(略称 REVIC、以下、「機構」という。)のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社が、株式会社 AGS コンサルティングと共同で運営する「近畿中部広域復興支援ファンド」(以下、「本ファンド」という。)は、本日付で、ファーマーズホールディングス株式会社(以下、「ファーマーズホールディングス」という。)に対して投資実行しましたので、お知らせいたします。

ファーマーズホールディングスは、酪農、物流、飼料等のさまざまなバックグラウンドを持つ3名の創業者によって、各人の所有する牧場・会社や知見を集約する形で 2017 年9月に設立された会社です。東海・近畿・中国・九州地方にある 7 つの牧場において、2023 年9月現在約 4,000 頭の乳牛を飼育するほか、傘下の乳業子会社にて牛乳等の乳製品を製造・販売しています。

酪農業は後継者不足等による離農化、輸入飼料への依存度の高さ及び慢性的な長時間労働など複合的な課題を抱えており、持続性のある経営モデルが必要とされています。これらの課題に対して、ファーマーズホールディングスは、設立当初から経営効率化に注力し、規模の経済を効かせた業務設計、牧場への IoT 導入による省力化、食物残渣の活用による飼料代削減等を推進し、新しい酪農モデルの構築に取り組んでいます。特に、昨今の輸入飼料価格の高騰対策としては、近隣農家と連携し、自給飼料の栽培にも着手しています。

酪農業の存続を支援することは、食料安全保障や地域社会の活性化等の観点で大きな社会的意義があります。特に、東海・近畿地方では域内の生乳供給力が慢性的に不足しており、当地において生産力増強を継続するファーマーズホールディングスが果たす役割は、今後一層重要になっていくものと考えられます。本ファンドの投資資金は、主にファーマーズホールディングスグループの一員である三重県のあかつき牧場で増頭・飼料自給化を推進するための資金となる予定です。

本ファンドは今後も地域経済の活性化に資する事業者に対して成長資金を提供してまいります。

【ファーマーズホールディングスの概要】

企業名	ファーマーズホールディングス株式会社
本店所在地	広島県府中市
設立年月	2017(平成 29)年9月
代表者	代表取締役 太田誠治
事業内容	酪農業、乳業
公式サイト	https://farmers-hd.jp/

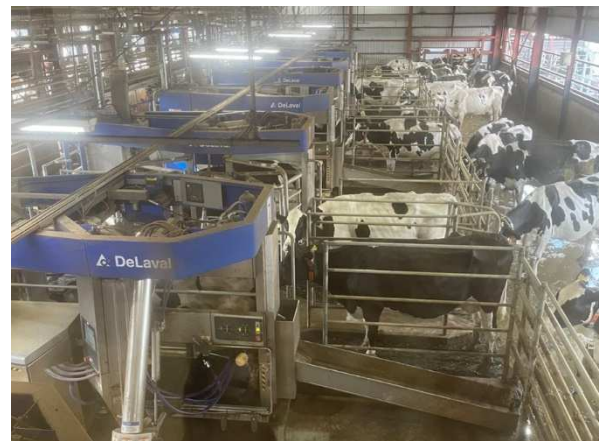
【あのと牧場の概要】

企業名	あのと牧場株式会社
所在地	三重県津市
代表者	代表取締役 太田広美
事業内容	酪農業
公式サイト	http://anotsu-dairy.com/

【あのと牧場(牛舎)】



【あのと牧場(搾乳ロボット)】



【自動コンベア】



【トウモロコシ栽培農地】



【近畿中部広域復興支援ファンドの概要】

<https://www.revic.co.jp/business/fund/39.html>

機構ホームページをご参照ください。

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構 <https://www.revic.co.jp/>

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部: TEL 03-6266-0590